



岩手県立平舘高等学校

令和7年3月

PTA会報

No. 76

相撲部



令和6年度 全国高等学校総合体育大会相撲競技大会
団体戦出場 (11年連続)
個人戦出場 伊藤光希・工藤琉誠・武田昇馬
個人体重別戦100kg級 第5位 工藤琉誠

スキー部



第74回岩手県高等学校スキー大会
男子大回転 第3位 石川 岳
第74回全国高等学校総合体育大会スキー競技
出場 石川 岳
第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会
出場 石川 岳 佐々木知洋

美術部



第74回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展
絵画部門
入選：小籠愛佳・高橋 心・平野心美

家庭クラブ



第72回東北高等学校
家庭クラブ連盟研究発表大会
学校家庭クラブの部 優秀賞

囲碁・将棋部



第46回岩手県高等学校
将棋大会
男子個人戦C級
第2位 高橋 蓮

地域とともに



紫根染体験教室



フィールドクロスボランティア



タマサート大学交流会



紫薫枕寄贈



平舘小ムラサキ研究発表会を聞く会



平舘コミュニティセンターイルミネーション

発行：岩手県立平舘高等学校PTA

〒028-7405 岩手県八幡平市平舘25-6

TEL：0195-74-2610(代表) / FAX：0195-74-2290(代表)

URL：https://www2.iwate-ed.jp/tar-h/



目次

CONTENTS

- ◆「感謝」PTA会長 高橋順子……………2
- ◆「平高でみんな輝く!!」校長 千葉 賢…2
- ◆第73回東北地区高等学校PTA連合会
山形大会参加報告……………3
- ◆第73回全国高等学校PTA連合会
茨城大会参加報告……………3
- ◆令和6年度 会務並びに事業報告…………4
- ◆PTA総会報告……………5
- ◆令和6年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働
活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰…5
- ◆学年PTA活動報告・PTA研修旅行報告…6
- ◆PTA活動報告……………7
- ◆ムラサキプロジェクトver.3～心をこめて播種～8
- ◆文部科学大臣優秀教職員表彰…………8
- ◆平高相撲部 令和6年度 輝く功績…………8
- ◆令和6年度 平舘高校進路状況…………9
- ◆卒業生・保護者一言メッセージ…10・11
- ◆平高この一年……………12

「感謝」

PTA会長 高橋 順子



始めに日頃より PTA 活動に深い御理解御協力を頂き心より感謝申し上げます。

本年度も生徒数の減少により会員数も少なくなっていく中、多数の会員の御協力により体育祭や紫薫祭での活動を行うことができました。大変ありがとうございました。今後も引き続き各種行事へのご参加下さいますようよろしくお願い申し上げます。

また、校長先生を始め教職員の皆様方には、熱心にご指導をしていただき、子ども達の成長にご尽力下さいましたことに、PTA を代表して心よりお礼申し上げます。

何年も前から言われてきた生徒数の減少。統計的に予想されていたことでしたが、今まさにその時だと実感しています。学校存続の危機に直面しています。学校や生徒の PR だけではなく、PTA の活動も楽しんで取り組んでいるという事を会員の皆さんで発信していきましょう。体育祭や紫薫祭等、笑顔で協力してくださいました会員の皆様、あの時の華麗なる連携がこの平館高校の特徴だと、PTA 活動を楽しんでいると伝えましょう。

私事です。私生活も大きな変革の年となり、子どもも高校生活最後と思ひ引

き受けすることにした PTA 会長でした。役員の方々には大変ご迷惑をお掛けしましたが、皆様からの御協力を頂き、こんな私でも一年過ごすことができました。

PTA 役員の皆様、協力して頂きました会員の皆様、学校関係者の皆様、そして地域の皆様すべての方々に感謝申し上げます。

これからも地域の学校として、平館高校のために御協力をお願いいたします。



「平高でみんな輝く!!」

校長 千葉 賢



PTA 会員の皆様には日頃から本校の教育活動に対し特段の御理解と御協力をいただいております。

ことに深く感謝申し上げます。また、朝の一声運動や「ひつつみレンジャー」の活動、紫薫祭バザーなど多くの PTA 活動をとおり本校生徒を支えていただいておりますこと、こちらも大変ありがとうございました。

さて今年度本校は教育目標として「自ら課題をみつめ、主体的に課題の解決に向き合う姿勢を持ち、他者と協働できる人材の育成」を掲げ教育活動を進めてまいりました。具体的には①生徒個々の状況に応じた支援や個別最適な学びを推進することでの、学力の向上、②課題解決能力の育成を図るための、総合的な探究の時間（八幡平市探究）を通じた主体的な学習の実践、③社会に貢献できる力を身につけるための、地域連携、産学連携及び学校間連携の充実を図り、様々な体験・交流ができる学びの推進及び社会に必要とされる人材であることの自覚による、自己肯定感の育み④地域の活躍する大人との交流を通して多くキャリアに触れることでの、職業観の育成⑤行事や生徒会活動など生徒主体の活動の充実を柱とした教育を実践して参りました。

本校の大きな特色はなんといっても「地域との連携」であり、今年度も多くの地域の方に支えていただきました。その結果先に挙げた①⑤のうち、②、③、④に関しては実践できたもの、と考えております。特に③においては岩手県で実施している「高校魅力化アンケート」の回答結果において「自己肯定感」「地域に貢献しようとする姿勢」に関する質問に対して肯定的結果が高めにでております。

また⑤ですが、各行事における生徒の活躍は素晴らしく、こちらが思った以上に主体的に活動してくれたものと考えております。①においては市から学習支援員さんも配置していただき、更には1学年においては ICT 活用教材としてオンライン学習支援ツール「すらら」を導入し、数学・英語を中心として個別の課題に対応した学習体制の構築を図っているところ。②「すらら」に関しては、今後年次進行で導入を図り令和8年度には全校生徒が扱えるようにする予定です。

皆様方の支えのもと、生徒は部活動に行事にあるいは家庭クラブにとそれぞれ活躍の場を持っています。「平高でみんな輝く!!」は今年度の学校ポスターのキャッチコピーですが正にその通りになったものと思います。今後も生徒が輝くよう、そして教育目標達成に向けて教育活動を進めて参ります。

第73回東北地区高等学校PTA連合会山形大会報告

◆期 日：令和6年7月4日(木)・5日(金)
◆会場：やまぎん県民ホール
◆参加者：高橋順子(会長)
石川千枝(総務課長)

◆大会テーマ：「見つめよう、HOME
「世界へはばたく子どもたちへ」

山形市において東北地区高等学校PTA連合会大会が行われました。山形といえは米沢牛・あゆ・そば・さくらんぼといった豊富な食材を楽しめ、さらに山形弁のおもてなしに人の温かさを感じました。開会行事のオープニングは音楽科の生徒による山形県民の歌「最上川」独唱でした。その堂々とした姿・声に魅了されました。全国高P連会長、田名部智之さんはテーマ「見つめよう、HOME」世界へはばたく子どもたちへ」は、家庭や地域に目を向け、大切にすること。その責任が私たちにあります。統廃合・情報化・働き方改革といった問題があり各学校単位のPTAだけではなく、全国規模でやるのが使命であり、PTA不要論が吹き飛ぶような素晴らしいものにしてゆきたいと述べました。

午前の研究協議ではテーマ「未来を生きる子どもたちを育むための家庭・地域・学校の連携の在り方」と題して各県代表による6つの発表を聴きました。2つご紹介します。1つめは宮城県泉松陵高等学校による「冬の火花」です。PTA活動についてのマイナスイメージを持つことも多いが、自分たち役員が子どもたちのために何かで

きるといふ思いから、冬の火花を地域の小中学校PTAの協力を得て実現できた。その経験を通し、面白いと感じるとやる、基本は人と人との絆、子どもたちのため何かしたいという思いを持ち、楽しく活動することです。2つめの秋田明徳館高等学校による「巡り傘」は、コロナ禍でイベントが縮小する中、そのディスプレイをPTAと生徒も手伝って担当し、身近なことに目を向けチャレンジしていくことが大切とのことでした。

PTA活動は人とのつながり、そこで生まれる感動を伴う経験ができることで絆が生まれる。そのことを子どもたちにも教えていきたい。そのために継続、持続可能なCSとの協働活動をしていきたいと思いをしました。

※CS(コミュニティスクール)
学校と地域が力を合わせて学校運営に
取り組む体制



第73回全国高等学校PTA連合会茨城大会報告

◆期 日：令和6年8月22日(木)・23日(金)
◆会場：アダストリアみとアリーナ他
◆参加者：千葉 賢(校長)
◆大会テーマ 歴史の町で変革を！

「新たな時代が目に入らぬか」

今年度の全国高等学校PTA連合大会は茨城県水戸市で行われました。

初日は第1分科会へ参加しました。アダストリアみとアリーナにおいて、「教育の過去・現在・未来」を故きを温ねて新しきを知るをテーマに行われました。まずは高校生による「花いけパフォーマンス」での出迎え。これは5分の間に即興で花を生けるもので、3校が出演し代表1名ずつによるものと2名1組によるリレー形式のもの披露され、各校のパフォーマンスに会場は拍手喝采でした。講演の1つ目は小坪のり子氏(茨城県水戸土木事務所借楽園公園弘道館事務所主任研究員)による演題「藩校『弘道館』の教育」。水戸藩九代藩主徳川斉昭が設立した藩校弘道館の紹介でした。エリート養成機関としての役割や太平洋戦争下や東日本大震災での被害を、多くの人の手で修繕、修復を施し、大切な歴史遺産として残そうとする取り組みに、弘道館を誇りとしている水戸の人々の心意気を感じました。2つ目は加藤崇英氏(茨城大学教育学部教授)による演題「もつと学校・教育がみんなに開かれる未来を展望する」。

「学校不信から信頼を得るには子ども本位の学習の場の提供」「教職員の働き方改革の推進には『業務の削減』または『定員の増員』のどちらかしかないが、業務の削減は難しいので増員が必要」との言葉が印象的でした。

2日目は全体会。アダストリアみとアリーナで行われ、まずは大洗高等学校マーチングバンド部によるステージドリルでのお出迎え。全校生徒160名ですが、普通科の中に音楽コースを設け、全校の半数を超える音楽コース生83名が全員マーチングバンド部員として活動している、との事。確かな技術と皆に親しまれる選曲で会場を魅了していました。記念講演は二所ノ関寛氏(第72代横綱稀勢の里)による演題「人材育成の不易流行」。親方は現役引退後早稲田大学大学院スポーツ科学研究科に進み、その学びを部屋の経営に活かしていること。その取り組みは角界の常識から離れているものあれば、伝統にしっかりと意味づけを行っているものもある、ということ、そしてそれらは着実に成果を上げている、ということでした。

今年も多く学ばせていただきました。



写真の生け花はリレー形式で生けられた作品です。

令和6年度 会務並びに事業報告

【校内】

- 4月9日(火) 入学式(会長出席)、PTA入会式
松尾地区PTA総会【松尾コミュニティセンター】
田頭地区PTA総会【田頭コミュニティセンター】
- 10日(水) 会計監査(PTA、教育振興会、学年、同窓会等)
- 13日(土) 安代地区PTA総会【安代コミュニティセンター】
平舘地区PTA総会【平舘コミュニティセンター】
寺田地区PTA総会【寺田コミュニティセンター】
大更地区PTA総会【大更コミュニティセンター】
- 22日(月) 第1回PTA常任教育振興会理事会
【本校会議室】
- 5月16日(木) PTA・教育振興会総会【本校視聴覚室】
- 6月13日(木) 花壇整備活動【本校】
- 8月27日(火) 第2回PTA常任理事会【本校会議室】
- 9月26日(木) 体育祭(ひつつみ準備)【本校】
～27日(金) 体育祭(ひつつみ提供)【本校】
- 10月1日(火) PTA登校時一声運動
【本校・荒屋新町駅前】
紫根染とムラサキプロジェクトver.3
【調理室脇花壇】
第3学年PTA【本校視聴覚室】
- 19日(土) 紫薫祭準備【本校】
- 20日(日) 紫薫祭一般公開【本校】
- 11月6日(水) 第2学年PTA【本校視聴覚室】
- 8日(金) 第1学年PTA【本校視聴覚室】
- 19日(火) PTA研修旅行【盛岡・北上方面】
- 12月11日(水) 第3回PTA常任理事会・第2回教育振興会理事会
【本校会議室】
- 令和7年
- 2月21日(金) 3学年PTA会計監査【本校会議室】
PTA会報発行
- 3月1日(土) 卒業式
- 19日(木) 第4回PTA常任理事会【本校会議室】

【校外】

- 5月9日(木) 県高P連盛岡地区連絡協議会
【サンセール盛岡】

- 10日(金) 八幡平市PTA連絡協議会第1回理事会
【松尾コミュニティセンター】
- 24日(金) 八幡平市PTA連絡協議会定期総会
【西根地区市民センター】
- 6月5日(水) 令和6年度県高P連定期総会並びに研究協議会(サンセール盛岡)
八幡平市PTA連絡協議会第2回理事会
【松尾コミュニティセンター】
- 7月4日(木) 第73回東北地区高P連山形大会(山形市)
【やまぎん県民ホール】(～5日)
- 8月22日(木) 第73回全国高P連大会 茨城大会
(茨城県水戸市)【アダストリアみとアリーナ】
(～23日)
- 28日(水) 市長との懇話会【八幡平市役所】
- 9月25日(水) 保護者つながる交流会【サンセール盛岡】
- 28日(土) 八幡平市P研修会・生涯学習推進大会
【西根地区市民センター】
- 10月18日(金) 第34回会長研修会
【ホテルメトロポリタン盛岡】
- 11月11日(月) 第54回事務局長研修会【サンセール盛岡】
- 令和7年
- 1月25日(土) 平舘高等学校同窓会新年会
【ホテルパールシティ盛岡】
- 2月4日(火) 岩手県高P連盛岡地区連絡協議会保護者つながる交流会【盛岡四高】
- 2月5日(水) 八幡平市PTA連絡協議会第3回理事会
【松尾コミュニティセンター】



PTA総会感謝状贈呈



市P連研修会

令和6年度PTA役員

会長 高橋順子(3B連)

副会長 伊藤智枝(3A光希
1A華恋)

佐々木竜一(2A凌太)
高山 薫(2C朗)
牛崎芳恵(副校長)
阿部由美(3B颯太)

柴田光雄(2A雄斗)
高橋亜希子(2A隼人)

常任理事

・安代地区 遠藤拓弥(2A梨音
1A碧翔)

・松尾地区 田代 忍(2Bのどか)

・平舘地区 八角美穂(2A泰雅)

・寺田地区 遠藤麻衣子(3A玲於)

・大更地区 角館香奈子(2A瑞希)

・田頭地区 向井千賀子(2C麻衣・陸)

3学年会長 田村 司(3C楓雅)

2学年会長 高橋 昭(2B陽菜)

1学年会長 滝川真衣(1A和絆)

顧問 千葉 賢(校長)

泉山一馬(前会長)

令和6年度PTA総会報告

◆令和6年5月16日(木)

主会場 平館高等学校 視聴覚室
◆協議題

令和5年度会務並びに事業報告について
令和5年度PTA会計決算報告について
令和6年度PTA役員改選について
令和6年度PTA役員表彰について
令和6年度事業計画について
令和6年度PTA会計予算について
令和6年度PTA研修旅行について

令和6年度のPTA総会は5月16日(木)の平日午後
に開催しました。今年度も5校時授業参観とし、生徒
の授業での学習の様子を見ていただきました。総会に
先立ち、家政科学科2年生による『生徒による家政科
学科の活動紹介』で、特色ある授業や資格取得の紹介
および伝統の紫薫枕や紫根染めに取り組む家庭クラブ
活動などを発表をいたしました。また、進路課主催の
進路ガイダンスでは、3学年横関信太郎氏・1、2学年
近江恵美氏を講師に「進路サポート講演会」を開催い
たしました。学年に合わせた進路選択について、準備
や進学に必要な経費などをお話いただきました。
総会においては、全ての協議題について事務局の提案
通りご承認いただきました。また、平高「親のあり方
十か条」と「スマホ・ケータイ・インターネット 親
子のルール宣言」の確認も例年同様行いました。

来年度のPTA総会は、現時点では令和7年5月15
日(木)に開催予定です。来年度も進路関連の講演等を
併せて開催する方
向で計画しており
ますので、多くの
保護者の方にご参
加いただけること
を願っております。



祝

文部科学大臣表彰
受賞報告

令和6年度

「コミュニケーション・スクールと

地域学校協働活動の一体的推進」

に係る文部科学大臣表彰

取組名

「学校運営協議会委員は最高のサポーター」地域とともに」

地域とともにある学校づくりや子どもたちの成長を地域全体で支える
社会の実現を目指すことを目的に、学校と地域が連携・協働し地域学校
協働活動を一体的に実施した取り組みが認められ表彰されました。
(令和4年度より隔年実施、今回で2回目)

地域と連帯した学習の様子



1年生 八幡平探究(ハチタン)



2年生 八幡平探究(ハチタン)



家政科学科紫薫枕製作見学



家政科学科1年生生活産業基礎ホテル見学



家政科学科2年調理技術講習会



家政科学科2年地熱染め体験



家政科学科3年郷土料理伝達講習会



家政科学科3年高齢者福祉・白杖体験講習会



学校運営協議会

地域みらい留学「フェス in 東京」
に参加して

◆期日：令和6年6月29日(土)～30日(日)
◆場所：東京流通センター 第二展示場
◆参加者

学校 校長 千葉 賢

生徒会長 3B 阿部 颯太

生徒会書記次長 3A 井戸竜汰

企画財政課課長補佐 佐藤 新氏

まちづくり推進課移住コーディネーター

鷲塚由美子氏

東京で開催された「地域みらい留学
フェス in Tokyo 2024」に
参加し、地域留学を希望または興味がある
中学生に本校の特色を紹介・説明をしてき
ました。2日間10人以上の中学生や保護
者の方と会話をすることで、アルバイトの可
否や寮の整備についての質問が多く、金銭
面と生活面を心配していることが分かりま
した。夜に行われた交流会では、他の学校
の特色や来場者への説明の仕方について、
情報やアドバイスをいただくことができま
した。

今後も東京のみな
らず他地域でのフェ
スにも参加し、本校
の魅力を説明・発信
をして欲しいと思っ
ます。

3A 井戸 竜汰



学年PTA活動報告

一学年PTA活動報告

一学年PTA会長 滝川 麻衣

今年度の一学年PTAは11月8日(金)に開催され、学年概況報告や二学年からのコース選択、修学旅行についての説明がありました。

先日入学したばかりとあって、早いものでもう二学年になろうとしています。コース選択をするにあたり、まだ現実味のない将来のことを家庭で話し合う良い機会だと思います。将来への不安や夢を昔を思い出して、子どもの立場になり家庭で話し合っていきたいと思っています。

最後になりますが、保護者の皆様、お忙しい中PTA活動への御協力ありがとうございました。今後とも、より一層の御理解と御協力をお願いします。



二学年PTA活動報告

PTA副会長 高山 薫

今年度の二学年PTAは11月6日(水)に本校視聴覚室にて開催されました。

説明・協議では、まず、学年概況報告として、先生方から学校生活の様子をお知らせいただき、続いて、自分の力で希望の進路を実現するために、望ましい生活・学習の習慣を確かにする、早期に進路の目標を決める、ことの大切さをお聞きしました。引き続き、進路について、就職では、状況が大きく変わったとことで、詳しい状況

をお聞きし、進学では志望校に応じた受験型への対策についてお聞きしました。高校生活の折り返し地点を迎えた時期に進路について詳しくお聞きし、改めて家庭でも進路についての会話が大切だと感じました。

さらに、修学旅行について担当添乗員様から説明いただきました。見学先の混雑が予想されるところの説明に不安もありましたが、先生方、保護者の皆様のおかげで、小学校以来の旅行が無事終了しました。

最後になりますが、保護者の皆様には本年もPTA活動に御協力いただきました。今後ともより一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。



三学年PTA活動報告

三学年PTA会長 田村 司

今年度の三学年PTAは10月1日(火)に本校視聴覚室にて開催されました。

学校近況報告や進学状況、就職状況、自動車学校通学の為の説明がありました。保護者の方々におきましては、お忙しい中多くの御参加、御協力を賜りありがとうございました。

また、PTA活動では、登校時一声運動・花壇整備では、沢山の御協力をいただきありがとうございます。最後になりますが、校長先生を始め、教職員の皆様には三年間のPTA活動への御協力頂きましたこと深く感謝申し上げます。

PTA研修旅行報告

期 日：11月19日(火)
参加人数：8名

【日程および内容】

8:25	平塚高等学校集合・出発
9:15~11:30	北日本カレッジ 学習時間 → 飲食時間 → 体験研修 (上生菓子作り)
11:40~12:50	昼食 ダイワロイネットホテル横浜磯子駅前 トクワン料理エ (ビュッフェ)
14:00~15:30	TDKエレクトロニクスファクトリーズ (株) 北上工場 見学
16:00~16:30	スーパーオセン北上店 (お買い物)
17:40	平塚高等学校 到着
— 参加費 大人：1,000円 —	



○8時25分バスにて平塚高校出発。最初の北日本カレッジでは、煉りきりづくりに挑戦しました。2・3人の3つの班に分かれて、季節を表現する色鮮やかな花を模倣した煉りきりが出来上がりました。講師の先生の巧みな技術に感心しながら、各々出来上がった作品を楽しみました。また、専門学校に進学することのメリットや進学にかかる経費などの説明も大変参考になりました。11時40分ホテルに移動し、ビュッフェ形式で好きなものをチョイスしての昼食となりました。はじめは会話も少なかった参加者の皆様も打ち解け、話題はF組まであった当時の平高の様子など懐かしい話に花が咲きました。秋晴れの下、紅葉を楽しみながら次なるTDKエレクトロニクスファクトリーズ北上工場に向かいました。日本の電子部品の業界トップの秘訣は、主力事業が盛んなうちに次世代を担うものを作るために、人は財、自分の力で考えチャレンジし、粘り強くやり切る人を育てているのだそうです。説明をお聞きした後は、新しくなった施設や働く若い社員の方々の様子を見学させていただきました。16時には最後の訪問先となるスーパーオセンに到着、軍艦マーチにつけて買い物タイムとなりました。テスト期間も終わり、お弁当が始まるということで、たくさんのお土産や果物野菜を箱買いする方もいるほど皆さん買い込み

ました。帰路のバスは楽しい会話が盛り上がり、あっという間に学校へと到着しました。充実した1日となりました。参加いただいた会員の皆様、本当にお疲れさまでした！

今回の旅行に参加しての感想

・今回初めての参加で、北日本カレッジでの学校説明会、校舎見学、体験実習とても勉強になり、自分が行きたくなる様な感じに楽しく過ごせました。ホテルでの昼食は、先生との交流をかね、女子会のように楽しかったです。社員が宝のTDKエレクトロニクスファクトリーズさんは素晴らしいです。最後のオセンでの買い物も限られた時間でお買い物ができ、何より楽しく1日が経ち、また行きたいという充実した日でした。

・普段なかなか体験することのない和菓子作りは楽しく、人それぞれ個性が出ていてあっという間でした。企業訪問も素敵な社訓があり、生き生きと働いている風景が印象的でした。

・研修旅行では、専門学校や企業のお話を聞く、見るだけでなく体験要素もあって、楽しさもありません。次回も是非「交流」言めて企画していただきたいです。また、進学に関する説明では意外と知られていない制度があるので、子どもが行きたい道へ進むように親もしっかりと情報収集を行うべきなのだと感じました。企業のお話は、想いや理念の部分に企業PRだけではなく深さがあり、これから社会で求められる人材について考えさせられました。交流、情報、体験が織り交ぜられており良かったので、多くのPTA会員の皆様にも参加してもらいたいと感じました。

・初めての参加でしたが、専門学校や工場の見学、体験、参加者同士の交流等、とても有意義で楽しい1日になりました。時間があっという間に過ぎてしまいました。今日感じた事、学んだ事をこれからの子どもの進路決定に参考にさせていただきます。

PTA活動報告

●活動日程

【校内】

6月13日(木)

花壇整備活動

9月27日(金)

体育祭ひつつみ振る舞い

10月1日(火)

登校時一声挨拶運動

紫根染とムラサキプロジェクト Ver.3

10月19日(土)

紫薫祭青空市バザー準備

20日(日)

紫薫祭PTA青空市バザー

11月19日(火)

PTA研修旅行(盛岡・北上)

【校外】

9月25日(水)

第1回若手県保護者つながる交流会

■花壇整備

平館地区振興協議会様より花の苗を頂き、職員玄関前や正門前にサルビアやマリーゴールドを植えました。暑い中でしたが、彩りよく植える事ができ、とても素敵な花壇が出来ました。

また、本校で取り組む紫根染めに使用するムラサキの苗も植えました。初めて見るムラサキでしたが、大きく育ち今後の活動に役立ってほしいと思います。



■若手県保護者つながる交流会

9月25日(水)、サンセール盛岡にて『第1回保護者つながる交流会』が、県内の37校から83名が参加し盛大に行われました。昨年度までは『母親会員交流会』として行われていましたが、今年度は名称を新たに全会員が気軽に交流できる場として開催されました。

日本ベップトーク普及協会認定講師の吉田浩規氏から「やる気を引き出す言葉の力 PEP TALK」の講演をいただきました。ベップトークとは他者の心を最適化させるものです。言葉の力で誰かの背中を押すことができるようにするステップは①受容②承認③行動④激励であることを理解しました。PTA活動発表は久慈東高校さんで、歴代のPTA会報を振り返ることで学校の歩みを紹介していました。会場には円卓が置かれ各テーブルでのトークもあり、いつも以上に活発に意見交換がなされる交流会でした。



■体育祭ひつつみ振る舞い

今年は体育祭の時期がずれ秋に開催となりましたが皆様に御協力頂き、体育祭2日目に美味しいひつつみを振る舞う事が出来ました。

前日から野菜やだし汁の下準備やひつつみ生地作りなど、夕方の忙しい中参加いただき準備を進めました。当日は衛生面に配慮し、保護者同士や先生方との交流を楽しみながら大きな寸胴鍋2つのひつつみが完成しました。



各クラスの生徒が教室まで運び、昼食とともに美味しく食べる機会となりました。今回初めての参加でしたが、このようにひつつみが丁寧に作られていることを知ることができ、また子どもたちの体育祭ではつらつとした様子も見られる貴重な時間となり、参加して良かったです。

■登校時一声挨拶運動

10月1日(火)に本校正門前と荒屋新町駅前にて「登校時一声運動」が行われました。進んで挨拶をしてくれる生徒も多く、顔なじみの生徒に声をかけると笑顔で挨拶を返してくれました。



返してくれました。笑顔で挨拶を交わすことで、気持ちの良い一日の始まりとなり大変有意義な時間となりました。

■紫薫祭青空市バザー

今年も紫薫祭PTA活動の青空バザーを開催しました。会員の皆様から野菜・リンドウ・雑貨等バザーの商品をたくさん提供していただきありがとうございます。前日からPTA会員の方々と協力して準備を行いました。当日はOBの方々にも協力頂き、楽しく活動出来ました。天候にも恵まれ提供して頂いた品物は、来校して頂いた皆様にたくさん購入していただきました。お陰様で大盛況でした。御協力に感謝いたします。



―最後に―

今年度もPTA会員の皆様の御理解・御協力のもと、様々な活動が無事終えることができました。ありがとうございます。本会報以外にも、学校の様子は「学校ホームページ」で更新されておりますので、どうぞご覧ください。今後もより良い会報にしていきたいと思っておりますので、保護者の皆様の御協力をよろしくお願い致します。

ムラサキプロジェクト Ver.3 ～心をこめて播種～

令和4年度より始まり、今年で3年目となるムラサキプロジェクト、本校では10月1日(火)に、紫根染に使う絶滅危惧種の多年草ムラサキを播種しました。昨年度蒔いた種5000粒から春に発芽したのは624個で発芽率12%で、やはり難しさを感じます。PTA、同窓会、家庭クラブと有志の総勢59名が参加。家庭クラブ役員から教わり、種まきをしました。培土は、地元の三研ソイル(株)さんから寄贈されたもので、今年は8700粒の種を蒔きました。PTA会員の方々も初めての播種に積極的に取り組み、手慣れたもので、あっという間にムラサキ畑となりました。その他は、7月に10cmほどになったムラサキの苗を本校裏山・花壇に植栽しました。10月になり、家庭クラブが平館小・寺田小・平笠小に紫根染出前授業を開催、11月には一般の方対象の体験教室を開催しその技術を継承しました。今後はコサージュにし、卒業式に卒業生の胸を飾ることになります。



全国大会出場選手インタビュー

今年度の全国大会での試合の感想と次年度への抱負と意気込みをお願いします。



伊藤 光希 (3A)

今年度は相撲部の主将として、東北大会二連覇、インターハイベスト8以上を目標に稽古に取り組んできました。目標には届きませんでしたが、一生懸命頑張ることが出来ました。来年も相撲を継続するので、気持ちを新たに頑張っていきたいです。



岩崎 結人 (3C)

今年度の全国大会には、助っ人として参加させていただきました。私も以前は相撲を取っており、平館相撲部との練習は数年ぶりでしたのでとても充実した時間でした。大会では、相手がどんな強豪でも勝つ気持ちで戦い抜きました。また、チームのみんなが全力で戦えるよう、陰ながら支えました。今年度は惜しい結果となりましたが、みんな素晴らしい相撲を取りました。来年は全国優勝目指し、切磋琢磨し頑張ってください。応援しています。



工藤 琉誠 (2A)

今年のインターハイでは、個人100kg級で第5位に入賞することができました。他の試合結果は私の不十分な点があったこともあり、良い結果を残すことができませんでした。今後はチームワークをさらに深め、常に全国でトップを狙えるよう頑張りたいです。



武田 明馬 (1A)

今年度は高校で初めて全国大会に出場できましたが、良い成績を残すことができませんでした。来年は団体、個人ともに良い成績を残せるように頑張ります。



武田 昇馬 (1A)

今年度は全国大会で団体ベスト8を目標に、日々稽古に励んできました。結果はインターハイや国体で団体、個人共に目標を達成することは出来ませんでした。しかし、全国の舞台を経験することで改善点や課題などが見つかったので、次年度に活かす目標を達成したいです。



文部科学大臣表彰受賞報告

『優秀教職員表彰 鈴木裕介教諭』

学校教育における教育実践等に顕著な成果を挙げた教職員を対象に、その功績を讃え本校鈴木裕介教諭が文部科学大臣優秀教職員として表彰されました。鈴木教諭は岩手県の相撲部専門委員長として岩手県の相撲発展に尽力するとともに、毎年本校相撲部を全国の舞台へ導いていただいています。今年度は829名の教職員が受賞し、1月17日に東京大学本郷キャンパスにある安田講堂において表彰式が実施されました。



平高相撲部 令和6年度輝く功績

主な大会成績

◎第76回岩手県高等学校総合体育大会相撲競技
令和6年6月1日(土)
岩手県営武道館
【団体戦】優勝
【個人選手権】
第1位 伊藤 光希 (3A)
第2位 工藤 琉誠 (2A)
第3位 武田 昇馬 (1A)

◎第75回東北高等学校相撲選手権大会
令和6年6月22日(土)・23日(日)
郡山相撲場
【団体戦】ベスト8
【個人選手権】
第1位 伊藤 光希 (3A)
第2位 工藤 琉誠 (2A)
第3位 武田 昇馬 (1A)

◎令和6年度全国高等学校総合体育大会相撲競技大会
令和6年7月31日(水)～8月2日(金)
大分県宇佐市総合運動場相撲場
【団体戦】出場
【個人戦】出場
伊藤 光希 (3A)
工藤 琉誠 (2A)
武田 昇馬 (1A)

◎第66回岩手県高等学校新人相撲大会
令和6年9月7日(土)
岩手県営武道館
【団体戦】優勝
【個人選手権】
第1位 工藤 琉誠 (2A)
第2位 武田 昇馬 (1A)
第3位 武田 明馬 (1A)

◎第50回東北総合スポーツ大会相撲競技
令和6年9月21日(土)・22日(日)
秋田県立武道館相撲場
【団体戦】第3位
【個人戦】
第2位 伊藤 光希 (3A)

◎SAGA2024国民スポーツ大会相撲競技大会
令和6年10月6日(日)～8日(火)
佐賀県・玄海町社会体育会館
【団体戦】出場
【個人戦】
ベスト32 伊藤 光希 (3A)

◎第32回東北高等学校相撲選抜大会
令和6年10月19日(土)
岩手県営武道館
【団体戦】第2位
【個人選手権】
第5位 工藤 琉誠 (2A)
第3位 工藤 琉誠 (2A)
第3位 武田 昇馬 (1A)

◎令和6年度全国高等学校相撲選手権大会
令和6年6月22日(土)・23日(日)
郡山相撲場
【団体戦】ベスト8
【個人選手権】
第1位 伊藤 光希 (3A)
第2位 工藤 琉誠 (2A)
第3位 武田 昇馬 (1A)



1 進路決定者

学 科 名	普通科(A)	普通科(B)	家政科学科	合計
在 籍 者 数	24	11	10	45
決 定 者 数	24	8	10	42

2 就職

学 科 名	普通科(A)	普通科(B)	家政科学科	合計
希 望 者 数	21	2	9	32
内 定 者 数	21	2	9	32
盛岡管内 (市内)	6	2	3	11
盛岡管内 (市外)	7		5	12
県 内	4		1	5
県 外	1			1
縁 故 ・ 自 営	2			2
公 務 員	1			1

3 進学

学 科 名	普通科(A)	普通科(B)	家政科学科	合計
希 望 者 数	3	9	1	13
合 格 者 数	3	6	1	10
内 定 者 数				
大学 国公立				0
大学 私立		1		1
短期 国公立	1			1
大学 私立				0
大 学 校 等				0
専門学校・専門学校	2	5	1	8

◆進路指導を振り返る

【就職指導について】

昨年度就職内定者数は全体の40パーセント、今年度就職内定者数は全体の71パーセントと就職希望者が多い学年でした。それを踏まえて正担任を中心に企業説明会へ参加していただき情報収集に努めてもらいました。企業情報を生徒へフィードバックする点でも効果的であったと思います。今年度も多くの事業所に来校していただきました。政府が企業を支援する「賃上げ促進税制」の影響か、大手企業だけでなく基本給と年間休日数を見直した事業所が多数あり、高卒基本給が以前とは比較できないほど賃金アップがされていました。1年次に「働く人講座(先輩の話を聞く会)」「受験報告会」、2年次で「インターンシップ」「パネルディスカッション」、3年次では「夏季課外」「応募前職場見学」と、進路活動に取り組んできた結果が100%内定に繋がりました。進路ガイダンスで伝えている通り「内定」とは「雇用」ではありません。入社後の試用期間を終えてから、事業所と正式に雇用契約を結ぶこととなります。正社員となる日まで責任ある行動と正しい考え方(真心)のもと生活してください。

【進学指導について】

志望校合格に向けて、生徒・保護者・担当教諭は受験校選択から志望理由書作成まで何度も相談を重ねて、進路目標達成に取り組んできました。志望校に出願する受験型には様々あり、全国的に総合型選抜(旧AO)での出願が増加しています。また、高校での「探究テーマ」に対する主体的活動状況が評価される傾向にもあります。探究テーマと志望理由のマッチングをイメージした活動が理想的です。進学を希望する新2・3年生は、オープンキャンパスへの参加は勿論ですが、志望校の選択と受験型についても調べてください。保護者の方々におかれましては、合格後に学費等を指定口座に振り込むことになります。入学金と初年度授業料の半額を振り込む場合が多いようです。また、納入方法は一括方式と二段階方式があります。以前に兄弟の進路活動で経験された保護者の方々でも、制度は変わりますので奨学金などの情報収集に努めていただきたいと思います。

令和6年度 平舘高校進路状況

令和7年2月7日現在

◆内定先事業所名

※() 複数内定を表す

【盛岡管内 (八幡平市内)】

シミックCMO株式会社西根工場(2)、積水メディカル株式会社岩手工場(3)、DOWAテクノエンジニアリング株式会社、テクノスワーク株式会社盛岡営業所、岩手農協チキンフーズ株式会社八幡平工場、株式会社遠忠、三研ソイル株式会社、株式会社たまごファクトリー(2)

【盛岡管内】

J R盛岡鉄道サービス株式会社、杜陵高速印刷株式会社、休暇村岩手網張温泉、ニチコン岩手株式会社(2)、有限会社沢田左官工業所、白石食品工業株式会社、日産プリンス岩手販売株式会社、有限会社三和物産、盛岡セイコー工業株式会社、SWS東日本株式会社岩手工場、川上塗装工業株式会社、株式会社J A シンセラ

【県内】

株式会社三和ドレス二戸工場、J R東日本東北総合サービス株式会社、株式会社新鉛温泉(結びの宿愛隣館)、キオクシア岩手株式会社、TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社北上工場

【県外】

株式会社セノン

【公務員】

陸上自衛隊東北方面隊採用一般曹候補生

◆進学先学校名 学部名・学科名

※() 複数合格を表す

【大学】

<私立>

北翔大学 生涯スポーツ学部・スポーツ教育学科

【短期大学】

<国公立>

岩手県立大学宮古短期大学部 経営情報学科

【専門学校】

岩手県立二戸高等看護学院、岩手リハビリテーション学院 理学療法学科、大原ビジネス公務員専門学校盛岡校 消防官コース、大原ビジネス公務員専門学校盛岡校、国家公務員・地方初級コース(2)、MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 情報ビジネス科、代々木アニメーション学院仙台校、クリエイター学部イラスト科

1 学年 社会人講座 ～先輩の話を聞く会～

2年次からのコース選択や卒業後の進路について具体的に考える契機とするため、卒業した先輩方から進路選択のきっかけや高校時代にしておくべきことなどをお話いただきました。

企業・団体名	講師(本校卒業生)
積水メディカル(株)岩手工場	滝川 龍さん
TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)北上工場	工藤 優真さん
北日本銀行平舘支店	佐々木 心優さん
八幡平市安代漆工技術研究センター	阿部 七海さん
MCL菜園調理師専門学校	菊池 修平さん

1年A組 立花 里奈

どの会社の話を聞いても、やはり勉強や資格取得は大切なのだと思います。これからの学校生活では、嘘をつかず素直に、周りをしっかり見て、人脈を大事にしていきたいと思っています。積極的に行動したり、体力作りで健康を維持し、常に周囲に気を配れるように頑張ります。

1年C組 遠藤 来依

仕事をするにあたり体力づくりをしておくことや、接客時に感謝の言葉や説明する時などの言葉遣いが大事だと分かり、高校生のうちに、学んでおきたいと思った。また就職活動では、長所や短所を見直しておくことや資格取得を事前に準備しておくことも必要だと分かった。これらのことを今から意識して過ごしていきたい。



2 学年 就業体験(インターンシップ)

夏季休業中に八幡平市を中心とした16か所の事業所で、2学年の生徒が就業体験を実施しました。

インターンシップを体験して学んだこと、今後に生かしたいこと

事業所名：八幡平ハイツ

2年C組 高山 朗

私は、この3日間でいろいろなことを学びました。

1日目サービス業の食器セッティングでは、固定の置き場所や平行に置くことが大変でしたが、テーブルマナーを学び知らなかったマナーも知ることができ貴重な体験ができました。初日は緊張や不安がありましたが、働いていくうちに社員の皆さんと仲良くでき安心しました。2日目のフロント業では、コミュニケーションが苦手なためあまり声を出せなかったのですが、宴会のお客様がいらっしゃる予定があり、お土産を買う時に交流することで少し解消できた気がします。3日目の客室業では、1年生の時に授業の見学でベッドメイキングの体験があったためスムーズにでき、経験が活きたのを実感しました。他にも廊下や畳の雑巾がけなどがあり、とても大変でした。いつも休日に掃除をしている親の気持ちが分かった気がしました。

インターンシップを終えてからはいつもより話すことができ、言いたくても言えないということが少なくなりました。また、敬語の使い方を改めたり、レストランで教えていただいたマナーを活用できるようになりました。

社員の皆さんに仲良くしていただきとても楽しく仕事ができ、仕事のイメージが変わり就職が少し楽しみになりました。



令和6年度 2学年就業体験(インターンシップ)事業所一覧

No.	事業所名	No.	事業所名
1	(株)遠忠	9	(株)トライ薬局
2	八幡平ハイツ	10	(株)岩手農協チキンフーズ
3	高津ダイス製作所西根工場	11	八幡平ハイツサービスほかほかクラブ
4	八幡平市役所	12	(株)肉の横沢 本社
5	合同会社みのり風土	13	(有)センドウッドコーポレーション
6	Aqsh株式会社	14	高建重機
7	ホームセンター かんぶん	15	テクノス株式会社
8	(株)たまごファクトリー	16	株式会社花耶 norm.by aura

卒業生・保護者一言メッセージ

【A組】



お父さんへ

毎日お弁当を朝起きて作ってくれてありがとうございました。3年間昼ご飯楽しみにできたのは、お父さんのおかげです。

8番 工藤 志太

両親へ
毎日弁当を作ってくれたり、部活動での送迎や応援してくれたり本当にありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

9番 工藤 唯人

両親へ
今まで学校や大会への送り迎えなどありがとうございました。3年間色んなことがあったけど、楽しい高校生活を送ることができました。迷惑をかけるかもしれませんがこれからもよろしくお願いします。

10番 熊谷 瞳

お母さんへ
毎日お弁当を作ってくれてありがとうございました。3年間美味しいご飯を食べられたのが良かったです。

11番 小舘 愛佳

親へ
今までありがとうございました。今まで元気で過ごせたのは両親のおかげです。

12番 齋藤 航河

両親へ
3年間高校生活を支えてくれてありがとうございました。これからは離れて暮らすことにはなりますが元気で過ごしてください。

13番 佐々木 斗磨

新妻先生へ
先生が担任で3年間楽しかったです。3年間て学んだことを社会人になって活かせるように頑張ります。3年間ありがとうございました。

14番 菅原 煌汰

お母さんへ
自動車学校に通うためのお金やスーツを買うのに必要なお金を出してくれてありがとうございました。これからは支える側として頑張るの、よろしく願います。

16番 高橋 優太

おじいちゃんへ
今までたくさん面倒を見てくれてありがとうございました。お陰様で無事に卒業を迎えられました。

17番 田村 柚奈

両親へ
おかげさまで高校を無事終えることができました。これからもよろしく願います。

18番 田村 隆斗

お母さんへ
毎日お弁当を作ってくれたり、送り迎えをしてくれてありがとうございました。3年間いろいろあったけれど、楽しく通学できたのはお母さんのおかげです。

19番 津志田 陸斗

【B組】



ババママへ

18年間お世話になりました。たくさん迷惑かけたけど、どんなときも向き合ってくれてありがとうございました。これからのひとり暮らしがんばります。

20番 畠山 夢菜

ママへ
ママありがとうございます。パパも中々ありがとうございました。

21番 畑澤 真咲

親へ
3年間毎日お弁当を作ってくれてありがとうございました。

22番 花崎 蒼空

母へ
毎日の学校への送り迎えありがとうございました。3年間元気に通学できたのはお母さんのおかげです。

23番 本堂 楓

高橋真由美さんへ
いつも送り迎えをいただきありがとうございました。

24番 松浦 雅

新妻妙子先生へ
3年間様々な場面でもお世話になりました。特に進学に向けた活動では、2年生の12月というとても遅い時期に進路を変えたのにも関わらず、真摯に向き合ってくれたこと、とても感謝しています。

25番 八幡 昂星

家族へ
高校3年間支えてくださりありがとうございました。いままで、朝食や弁当を毎朝作ってくれたり、進路を決める時に「暖かい時期にしたい」とをやってごと言ってくれて僕は嬉しかったです。またまたこれからはお世話になると思いますが、本当にありがとうございました。

5番 齋藤 暖天

お母さんへ
今まで育ててくれてありがとうございました。これから社会に出て頑張っていきたいと思っています。

6番 高橋 心

久保幸先生へ
2年間ありがとうございました。

7番 高橋 蓮

お母さんへ
毎日のお弁当や送迎など、3年間支えてくれて本当にありがとうございました。これからもよろしく願います。

8番 平野 心美

両親へ
学校や部活への送迎ありがとうございました。おかげで充実した高校生活を送ることができました。ありがとうございました。

9番 藤田 光

家族へ
高校3年間、通学や部活などいろいろなことで支えてもらいました。ありがとうございました。

11番 八幡 祐哉

家族へ
毎日の弁当作りや、学校、部活動の送り迎えなど様々な面で支えてくださりありがとうございました。進学してからも苦勞をかけてしまっていると思いますが、これからもよろしく願います。

12番 大和 悠莉

祝

～思い…伝える～

【C組】



家族へ
毎日の送り迎えありがとうございました。お弁当もおいしかったです。これからも頑張るので応援お願いします。

お母さんへ
毎日お弁当や送り迎えしてくれてありがとうございます。

両親と祖母へ
沢山支えてもらい、色々な場面面で応援してもらいました。とても心強かったです。ありがと。これからも元気に頑張ります！

お父さんへ
毎日私を笑わせようとして面白いことを言ってくれてありがとうございます。今後もしよろしくお願いします。

お父さんへ
毎日お弁当を作ってくれてありがとうございます。就職しても1年間お弁当よろしくお願いします。

両親へ
3年間支えてくれてありがとうございます。社会人になっても2人に恩返しできるように頑張ります。

お父さん、お母さんへ
高校生活3年間を経て卒業が迫ってきました。こうして楽しく生活できたのは身近にいる人はもちろんのこと、お父さんやお母さんの支えが大きいと思います。これから自分家族を支えて行けるよう頑張ります。

7番 岩崎結人

【保護者からのメッセージ】

卒業生のみなさんへ
安代地区3学年理事 畠山 広美（3A夢菜）

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。卒業と聞くと「別れ」を考えてしまいますが、それは違います。別れを知って初めて仲間の大切さに気付く時です。卒業＝スタートと考えて下さい。「またね」と言って一歩踏み出して前を向いて進んで下さい。後ろを振り返る事なく自信を持って。これから色々な事があると思います。でも、きつと支えてくれる人がいます。「感謝」の気持ちと「笑顔」を忘れずに過ごしていると、笑って過ごせる日がきます。卒業生それぞれが新しい場所で活躍することを願っています。

卒業生の皆さんへ
松尾地区3学年理事 田村 美香（3C楓雅）

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。高校に入学し、あつという間の3年間だったと思います。高校生活を経て、皆さんは本当に立派に成長したと思っています。皆さんが望む未来へまっすぐ進めるようにこれからも応援しています。

卒業生へのメッセージ

平館地区3学年理事 齋藤 健（3A航河）

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！高校生活色々あったと思います。部活動に打ち込んだり、友達とふざけあったり語ったり、時には心が折れそうなのもあったと思います。その全ては皆さんを大きく成長させてくれたかけがえのない時間です。

これから皆さんは、就職や専門学校などそれぞれの道に進むことと思います。皆さんなら大丈夫！自信をもって感謝の気持ちを忘れず、やりたいことに挑戦して下さい。応援しています。

野球応援の時は3年生が中心となり大きな声で応援してくれた時は本当に感動して涙が出そうでした。本当にありがとうございます。皆様の活躍を期待しております。

卒業生の皆さんへ
寺田地区3学年理事 大和 由紀子（3B悠莉）

ご卒業おめでとうございます。春から、地元で就職される方、進学される方、地元を離れて就職、進学される方。それぞれが次のステージに進むことになると思います。親の立場から子供を見ていると、不安が消えない部分もありますが、驚くほどに、いつのまにか「成長しているんだな」と感じる部分が多々あります。それはいつもやさしく、時に厳しく、先生方にご指導いただいた成果と、たくさんの方の友人達に囲まれて学校生活を過ごせた事が何よりの理由だと感じています。中学校とはまた違い、高校ではさらに自分の行動に責任をもつ必要があったと思いますが、春からはまた一つの社会に巣立つ皆さんです。経験したことのない壁にぶつかる時もあるかと思いますが、でも、どんな時でも生まれ育ったこの場所や、学んだ場所で、先生や友達、誰かがあなたの方のことを思っている事を忘れないでください。これからのみなさんの一歩とその未来を、末永く応援しています。

卒業生の皆さんへ

大更地区3学年理事 畑澤 友佳（3A真咲）

卒業おめでとうございます。3年間の高校生活はどうでしたか？仲間と笑い合ったり、ふざけ合ったり、時には理不尽だなと思う事もあったでしょう。それぞれの道へと進む皆さんは自分の個性を大事に、自信を持って突き進んで下さい。皆さんの活躍を願っています。

卒業生の皆さんへ

田頭地区3学年理事 伊藤 和沙（3B琥珀）

ご卒業おめでとうございます。高校生活どうでしたか？入学当初思い描いた高校生活より楽しいものになりましたか？悔しい事も、悲しい事も、嬉しい事も沢山あったと思います。その一つひとつがこれから自分の糧になるはずです。どんな事も諦めず、仲間と目標に向かい頑張ってきた事忘れないでください。色々な方々に支えられてきた事に感謝し、これからの人生を今以上に楽しんでください。後悔しても、笑って歩む人生にしてください。



平高この一年

4月



入学式
立強



学年交流会

6月



芸術鑑賞会

7月



野球応援



応援歌練習



9月



体育祭

8月



海の運動会in山田

10月



11月



ムササキ収穫



ムササキ娯楽

12月



紫薫祭



かるた大会



かるたに親しむ会

1月



スキー教室



感謝のお弁当



スポ少交流会



修学旅行